

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和元年度事業 点検・評価調書

4-Ⅱ-1

4-Ⅱ-1

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	解説パネル等の整備
節	Ⅱ. ガイダンス機能・ガイド体制の充実		
事業(施策)名	1 解説パネル等の整備	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	県文化行政課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○解説パネル等の整備を通じて、来訪者に各構成資産の価値の理解促進を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○最新の調査研究に基づく解説パネルや見学マップ等のガイダンスに必要な基本的な説明媒体の整備を行う。</p>		
R元事業計画と実績	<p>【元年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 史跡整備基本計画及び文化的景観(相川地区)の整備計画策定作業のなかで、より効果的なサインの設置個所を検討する。</li> <li>● きらりうむ佐渡(佐渡金銀山遺跡ガイダンス施設)において、展示パネルによる企画展を開催する。</li> </ul> <p>【元年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 史跡及び相川地区文化的景観の整備計画の中で、設置位置等の検討を行った。</li> <li>● きらりうむ佐渡において、9月～3月の間、ジオパーク推進室と連携した企画展を開催した。</li> </ul>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 解説パネルの更新等について、今後、最新の調査研究成果に基づいた表記の変更や計画的な解説板の設置が必要である。</li> <li>■ きらりうむ佐渡を活用した企画展等の情報発信が必要である。</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 史跡整備基本計画及び平成29年度に策定したサイン計画(サインデザイン含む)に基づき、令和6年度までに解説・歩行者誘導・注意喚起等の120基のサインを新たに設置する予定。 (4-1-7遺跡案内表示の整備、充実と連動、4-Ⅱ-3・多様な説明媒体の整備と連動)</li> <li>■ 計画的なサイン設置に向けて予算確保に務める。</li> <li>■ きらりうむ佐渡において、展示パネルによる企画展を行う。</li> </ul>		
事業評価	<p>【事業の達成度】</p> <p>[ a ● b ● c ]</p> <p>◇計画どおり、目標を達成できたことからBとした。</p> <p>【事業実施の効果】</p> <p>[ a ● b ● c ]</p> <p>【総合評価】</p> <p>[ A ● B ● C ]</p>		

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。